

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

11月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「サルトリイバラ科 サルトリイバラ」
落葉つる性半低木。茎は硬く緑色で、刺が所々に生える。関西圏以南では、葉を柏餅を包むのに用いる事もある。



「ツバキ科 チャノキ」
自然観察の森で野生化したものが見られる。ぶらさがるように下を向いて咲いている「茶の花」は初冬の季語。



☆「グミ科 ナワシログミ」☆
海岸に多い常緑低木。甘い香りを放つ。稲の苗代を作る頃に果実が熟することからその名が付いた。



「タデ科 ツルソバ」
暖地の海岸近くに生えるつる性の多年草。和名は蔓蕎麦。花や葉がソバに似ていることからその名が付いた。



「タデ科 ヒメツルソバ」
ヒマラヤ原産の多年草。花は開花直後はピンク色で、徐々に色が抜けて白色へと変化する。



☆「イネ科 チカラシバ」☆
道端でよく見かける多年草。ブラシのような穂が特徴。引きちぎるのに力があることから名付けられた。



☆「キク科 セイタカアワダチソウ」☆
北アメリカ原産の多年草。日本では代萩とも呼ばれ、乾燥させた茎を萩の代用としてスダレなどの材料に使用される。



☆「キク科 ノコンギク」☆
日本各地の低地から高原までの草原に広く見られる多年草。「野菊」を代表するキクのひとつ。



「キク科 ケシロヨメナ」
シロヨメナの変種。中部地方以西で見られる多年草。茎や葉に短毛が多く触るとザラザラしている。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪
秋の代表花 キク科の花々が見頃を迎えています。
皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^O^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2019年11月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 秋版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段